

国内投資拡大のための官民連携フォーラムについて

2023年4月19日

経済産業省

国内投資拡大のための官民連携フォーラム（2023年4月6日（木））

- 政府と経済界、地方団体等が一堂に会し、**政府支援を背景とした全国各地における力強い投資の伸び**を確認。経団連は、**2027年度115兆円超の投資目標**を発表。
- **持続的な賃上げ、地域活性化、少子化対策等のためには国内投資の一層の加速が必要**であることを官民の共通認識とし、それに向けた**民間の要望事項を、骨太方針や成長戦略に反映することで、投資を拡大していく取組を実行**していく方針を総理から表明。

政府等

岸田 文雄	内閣総理大臣
松野 博一	内閣官房長官
西村 康稔	経済産業大臣
後藤 茂之	経済再生担当大臣
鈴木 俊一	財務・金融担当大臣
松本 剛明	総務大臣
野村 哲郎	農林水産大臣
斉藤 鉄夫	国土交通大臣
西村 明宏	環境大臣
岡田 直樹	地方創生・デジタル担当大臣
井出 庸生	文部科学副大臣
中野 英幸	内閣府大臣政務官
畦元 将吾	厚生労働政務官
木原 誠二	内閣官房副長官
磯崎 仁彦	内閣官房副長官
栗生 俊一	内閣官房副長官
黒田 東彦	日本銀行総裁

民間等

十倉 雅和	日本経済団体連合会会長★
小林 健	日本商工会議所会頭★
櫻田 謙悟	経済同友会代表幹事（リト）
三木谷浩史	新経済連盟代表理事
加藤 勝彦	全国銀行協会会長
真弓 明彦	北海道経済連合会会長★
増子 次郎	東北経済連合会会長★
金井 豊	北陸経済連合会会長★
水野 明久	中部経済連合会会長★
木股 昌俊	関西経済連合会副会長★
清水 希茂	中国経済連合会会長★
佐伯 勇人	四国経済連合会会長（リト）★
倉富 純男	九州経済連合会会長★
達増 拓也	全国知事会農林商工常任委員会委員長（リト）
立谷 秀清	全国市長会会長
荒木 泰臣	全国町村会会長

※★団体からプレゼン

令和2年度・令和3年度補正予算により、既に動き出している主な国内投資案件

経済産業省の令和2年度・令和3年度補正予算の国内投資支援策

<DX>・先端半導体の国内生産拠点の確保 (R3補正 6,170億円)

<GX>・サプライチェーン上不可欠性の高い半導体の生産設備の脱炭素化・刷新事業 (R3補正 470億円)

・蓄電池の国内生産基盤確保のための先端生産技術導入・開発促進事業 (R3補正 1,000億円)

<健康>・ワクチン生産体制強化のためのバイオ医薬品製造拠点等整備事業 (R3補正 2,273.8億円)

・マスク・アルコール消毒液等生産設備導入補助事業 (R2補正 29.1億円)

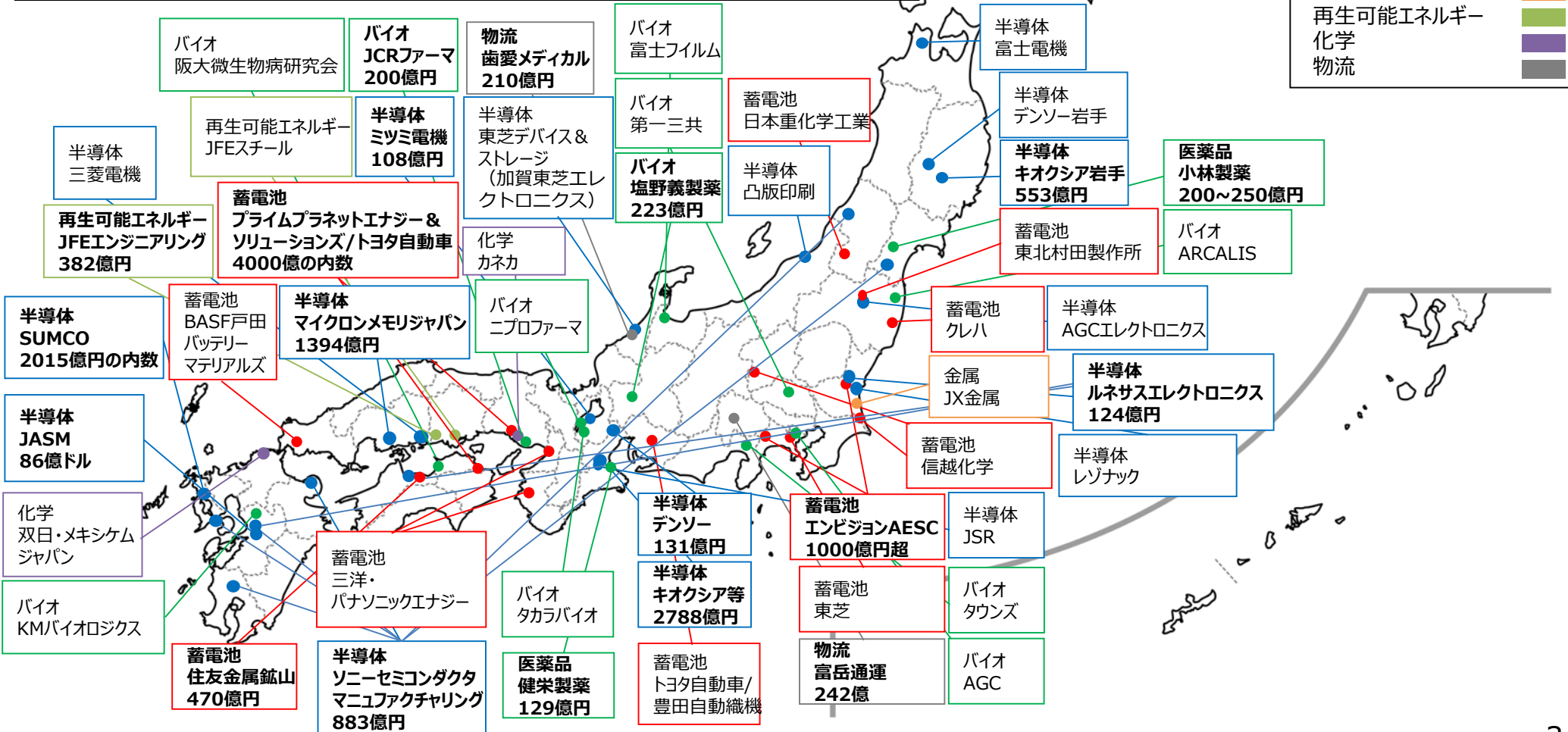
・アビガン・人工呼吸器等生産のための設備整備事業 (R2補正 87.7億円)

・感染症対策関連物資生産設備補助事業 (R2補正 22.1億円)

<その他>・サプライチェーン対策のための国内投資促進事業費補助金 (R2補正等 5,168億円)

・中小企業等事業再構築促進事業 (R2・R3補正 1兆7,608億円)

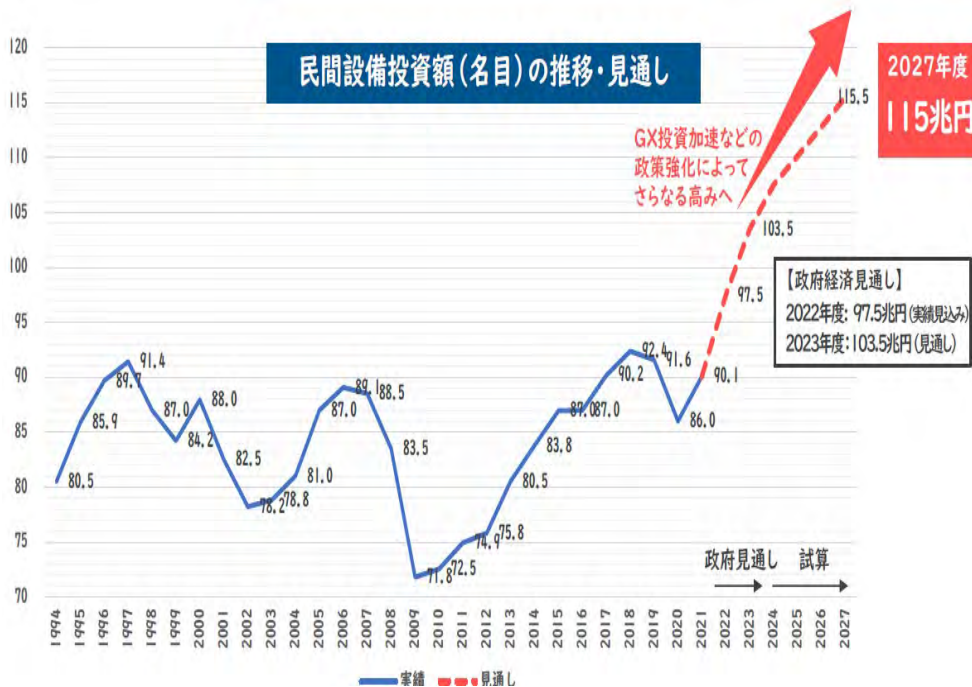
蓄電池	■
半導体	■
バイオ・医薬品	■
金属・素材	■
再生可能エネルギー	■
化学	■
物流	■



※掲載した予算事業で採択された案件のうち、一定額以上の案件を掲載。自社HP等からの引用含む。

経団連・十倉会長の説明のポイント

- 我が国経済にダイナミズムを取り戻すには、**構造的な賃金引上げを通じた「分厚い中間層の形成」と、「国内投資の拡大」が不可欠**。特に、**地域の投資拡大**は、成長分野をはじめとする**雇用機会を創出**。稼げる仕事、豊かな暮らしを選択できる社会の構築を通じて、**若者の地域への定着、さらには、少子化対策にも資する**ことが期待。
- 今回、**民間としては、「2027年度115兆円」という過去にない水準の設備投資の目標を掲げた**。この目標に向けては、官民連携での取り組みが肝要。
- **従来**の規制緩和や減税といった政策に加えて、**社会課題解決にターゲットを絞って、政府による財政支出を行い、民間投資を促す**ことが重要。また、財政支出にあたっては、**中長期の視点から、複数年度にわたる政府のコミット**、その裏付けとなる将来の財源、官民連携の推進等を具体化し、**企業が予見可能性をもって、継続的に投資を行なえるようにする**ことが肝要。



国内投資の拡大に向けた政府への期待

Keidanren
Policy & Action

- 主要各国の産業政策に劣後することなく、国内投資を促し、我が国の産業競争力を強化していくには、**Modern Supply Side Economics (MSSE) の考え方が極めて重要**。
- MSSEは、従来のSupply Side Economicsによる規制緩和や減税といった経済成長を高める政策に加えて、**社会課題の解決にターゲットを絞った政府による財政支出を行い、民間投資を促していく考え方**。
- 財政支出にあたっては、**中長期の視点から、複数年度にわたる政府のコミット、その裏付けとなる将来の財源、官民連携の推進等を具体化し、企業が予見可能性をもって、継続的に投資を行なえるようにすることが肝要**。具体的には、GX推進に向けた現在の取り組みが代表例。

国内投資拡大のための官民連携フォーラム（2023年4月6日（木））総理締めくり発言

- これまでの政策的な後押しも受けて、全国で、地域ごとの個性を活かした具体的な投資が動き出していることを確認した。経団連の十倉会長からは、昨年度の補正予算も受けて、国内投資拡大の取組が継続しており、**「2027年度に115兆円、政策強化で更なる高みへ」との意欲的な見通し**をお示しいただいた。日商の小林会頭からは、中小企業も、大いに投資・賃上げに取り組んでいることを示していただいた。
- この春の賃上げについて、歴史的な高水準を記録しつつあるが、賃上げ原資の拡大につながる国内投資の拡大こそが、この賃上げ機運を持続させていくカギとなる。
- また、先週、「こども・子育て政策のたたき台」を発表したが、とくに若い世代の所得を増やす観点から、地方を中心とした投資拡大は、良質な雇用を増やし、若者の結婚・子育ての希望を高め、少子化対策にも貢献する。投資拡大・良質な雇用拡大は、こども・子育て政策を補完する重要な柱との位置づけ。
- 「新しい資本主義」では、国が呼び水となって、GXやDXなどの社会課題の解決を成長エンジンとして、民間企業の投資を呼び込んでいく。これらの分野では、世界規模での立地政策競争が始まっており、世界に伍していけるような取り組みが求められている。
- 西村経産大臣が示したとおり、九州と近畿の半導体に対する官民による投資は、実際に好循環を生み出している。こうした事例を横展開していきたい。政府による支援が「コスト」で終わらず、「投資」として効果を発揮するよう、適切に執行していくことが重要。
- 本日、産業界の方々から、予算だけでなく税制・制度面も含めた世界水準の投資促進策、戦略産業の国際獲得競争に負けないイノベーション環境の整備、地域の良質な雇用を支える中堅企業の振興、省人化投資等の人手不足への対応、といったご要望を頂いたところ。
- こうした要望について、新しい資本主義を実現する観点から、関係省庁で積極的な対応を検討し、骨太方針や成長戦略に反映することで、投資を拡大していく取組を実行していくこととしたい。

参考資料

(各地方における投資拡大の現状)

(参考) 北海道における投資拡大の現状

まちづくり

【(株)ファイターズスポーツ&エンターテインメント】
北海道ボールパーク(球場ほか) 新設/北広島市
投資額：約600億円
開業：2023年3月14日

【北海道新幹線延伸等による再開発】
商業施設、ホテルほか再開発/札幌市

再生可能エネルギー

【合同会社グリーンパワー石狩】
洋上風力発電設備(約10万kW) /石狩市
投資額：約740億円
商業運転：2023年12月

【勇払エネルギーセンター合同会社】
バイオマス発電設備(約7.5万kW) /苫小牧市
運転開始：2023年2月2日

【五洋建設(株)室蘭製作所】
洋上風力基礎・仮設鋼構造物製造工場
新設/室蘭市
竣工：2022年10月6日

再エネ海域利用法の案件形成状況
(一定の準備段階に進んでいる地域)



半導体

【Rapidus(株)】

次世代半導体・製造工場新設/千歳市
投資額：約5兆円
竣工：試作ライン完成：2025年
量産製造開始：2020年代後半

データセンター

【京セラコミュニケーションシステム(株)】
再エネ100%・データセンター新設/石狩市
開業：2024年秋

宇宙産業

【SPACE COTAN(株)/大樹町】
ロケット射場ほか建設/大樹町
着工：2022年9月

電気自動車

【ダイナックス(株)】
EV用モーター製造設備導入/苫小牧市
導入：2023年
(最大12ラインまで拡張予定)


医療

【(株)カネカ】
医療機器製造工場新設/苫小牧市
投資額：約100億円
竣工：2024年5月

(参考) 東北地方・新潟における投資拡大の現状

- 多くの洋上風力の適地があり、再エネ利用法の促進地域の指定個所がある日本海側では、洋上風力が商業運転を開始した。
- また、岩手県内、新潟県内では、半導体関連の新規投資案件が公表されている。

設備投資案件の動向（公表情報）

 : 2023年3月以降の投資公表案件

秋田洋上風力発電(株)

- ・商業運転開始：2023年1月（全体）
- ・総投資額：約1,000億円
- ・建設場所：秋田県（秋田港、能代港）
- ・建設設備：風力発電設備



キオクシア岩手(株)

- ・総投資額：1兆円規模
- ・建設場所：岩手県北上市
- ・着工時期：2022年4月
- ・竣工予定：2023年度
- ・生産品目：半導体・3次元フラッシュメモリー等

東京エレクトロンテクノロジーソリューションズ(株)

- ・総投資額：約220億円
- ・建設場所：岩手県奥州市
- ・着工予定：2024年春 頃
- ・操業予定：2025年秋 頃
- ・製造品目等：熱処理成膜装置・枚葉成膜装置、物流倉庫

東京エレクトロン(株)

- ・総投資額：約470億円
- ・建設場所：宮城県大和町
- ・竣工予定：2025年春
- ・建設設備：半導体製造装置開発棟

日揮ホールディング(株)

- ・総投資額：約100億円
- ・建設場所：宮城県富谷市
- ・竣工予定：2024年度内
- ・生産品目：パワー半導体用窒化ケイ素基盤等

(株)愛工機器製作所

- ・総投資額：90億円
- ・建設場所：新潟県新発田市
- ・稼働時期：2025年7月以降順次
- ・設備内容：パッケージ基板用コアの生産設備

東京応化工業(株)

- ・総投資額：約90億円
- ・建設場所：福島県郡山市
- ・竣工：2022年
- ・建設設備：半導体材料品質検査棟